

このたびは、当社商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、末永くご愛用くださいますようお願いいたします。**お読みになった後は、大切に保管してください。**

安全上のご注意（必ずお守りください）

本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用いただくために、特に注意していただくことを表示してあります。取り付けの前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願いいたします。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	警告 製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
	注意 製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。
■ お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。	
	製品の取扱いにおいて、その行為を「 禁止 」する内容です。
	製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「 強制 」する内容です。

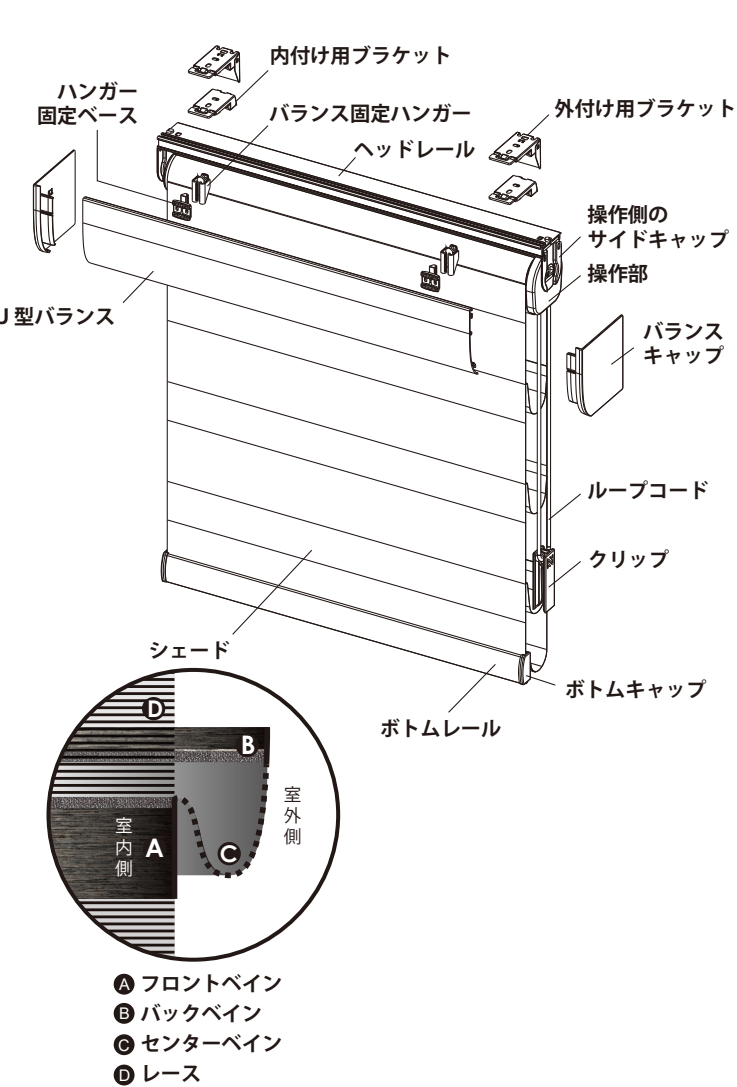
■ 取り付け上のご注意（取り付け前に必ずお読みください）

		付属のブラケット取り付けネジは木部用です。木部以外の下地(石膏ボード等)には使用しないでください。
		本書に記載されているブラケット取り付け数量と取り付け位置は必ずお守りください。本体が落下し、ケガをしたり物を破損する恐れがあります。
		設置作業の際には、作業範囲内に破損の恐れがあるものや、作業の妨げになるものがないことを確認の上、作業環境の養生準備を確実に行ったうえで設置作業を行ってください。
		● 本製品は室内用です。屋外へは取り付けしないでください。
		● 高温、多湿の条件(サウナ・給湯器近く・ボイラー室等)への取り付けは絶対におやめください。製品は、左右平行（水平）になるように取り付けてください。設置前の操作は控えてください。製品設置前に操作を行うと、製品本来の設定や機能が正常に動作しなくなる可能性があります。

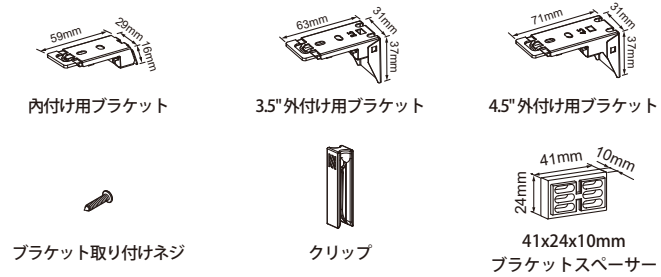
■ 使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

		● お子様をコード（チェーン）等で遊ばせないでください。
		● コード（チェーン）等が首や体に巻き付くなどして事故を招く恐れがありますのでご注意ください。
		● 無理な操作や乱暴な取扱いは、絶対におやめください。製品が破損したり、落下する恐れがあり、ケガや物を破損する原因となります。
		● 製品に物を吊り下げたり、ぶら下からないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあり、ケガや物を破損する原因となります。
		● 操作をしない時は、お子様の手が届かない位置でコードを束ねて、コード(チェーン)をクリップで固定してください。
		● 火のそばでのご使用は絶対におやめください。
		● 強風の時は、必ず窓を閉めるかシェードを畳んだ状態にしてください。製品の破損や思わぬ事故の原因につながる場合があります。
		● 昇降動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。また、操作の際は範囲内に人がいないことを必ず確認してください。
		● 必ずコード(チェーン)を持って操作を行ってください。シェードやボトムレールを持って操作を行わないでください。
		● 火のそばでのご使用は絶対におやめください。

製品全体図及び部品名称、付属部品



付属部品の数量



【窓枠天井付け、鴨居付け、カーテンボックス付けの場合】

製品幅(mm)	内付け用ブラケット	ブラケット取り付けネジ※1	クリップ
W ≤ 1016	2	4	1
1017 ≤ W ≤ 2032	3	6	
2033 ≤ W	4	8	

※1 ネジは木部用です。木部以外の下地(石膏ボードなど)には使用できません。通常は19mmのネジが付属しますが鴨居付けの場合は31mmのネジが付属します。

【窓枠正面付け、壁面付けの場合】

製品幅(mm)	3.5"外付け用ブラケット※1	4.5"外付け用ブラケット※2	ブラケット取り付けネジ※3	41x24x10mm ブラケットスペーサー※4	クリップ
W ≤ 1016	2	2	4	2	1
1017 ≤ W ≤ 2032	3	3	6	3	
2033 ≤ W	4	4	8	4	

※1 高さ ≤ 2133mm の場合3.5"外付け用ブラケットが付属します。
※2 高さ > 2133mm の場合4.5"外付け用ブラケットが付属します。
※3 ネジは木部用です。木部以外の下地(石膏ボードなど)には使用できません。通常は19mmのネジが付属します。壁面付けでブラケットスペーサー1連使用の場合は38mm、2連は51mm、3連は63.5mmのネジが付属します。
※4 上記ブラケットスペーサーの数量は1連の場合で、2連、3連の場合は、ブラケットスペーサーの数量を増やしてください。ご指定がない場合(標準)、ブラケットスペーサーは付属しません。

取り付け手順

取り付けの際にまず下記の道具をご用意下さい



取り付け手順は次の順になります。

① 製品の確認 → ② ブラケットの取り付け → ③ 遮光ボードの取り付け(オプション) → ④ シェード本体の取り付け → ⑤ 遮光サイドフレームの取り付け(オプション) → ⑥ J型バランスの取り付け

1 製品の確認

■ 内容物にキズがつかないよう開梱し、下記部品が揃っていることをご確認ください。
・シェード本体 ・付属品ボックス ・取り扱い説明書 ・保証書 ・オプションアイテム（※） ・オプション付属品（※）

※ オプションを選択した場合のみ

■ 取り扱い説明書に従い、付属品ボックス内のパーツ数量を確認します。

注意 取り付けが完了するまで操作はしないでください。故障の原因になります。

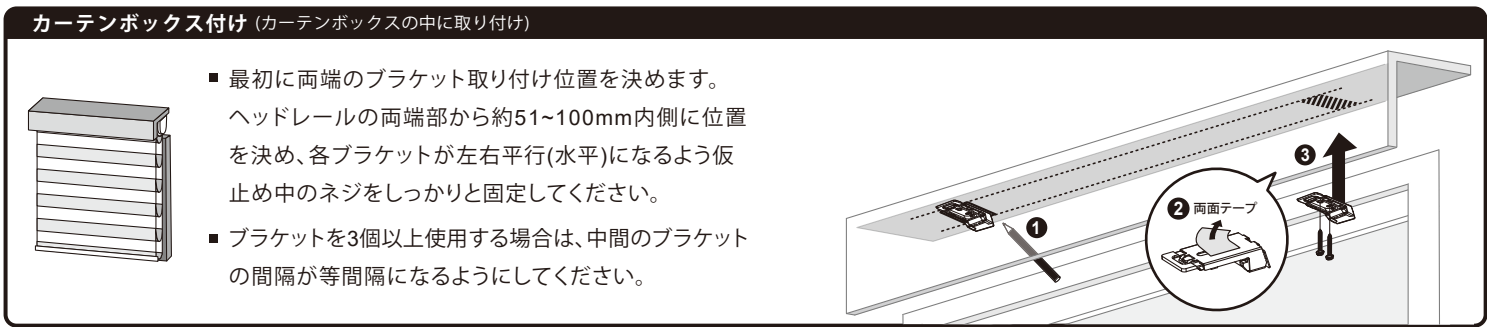
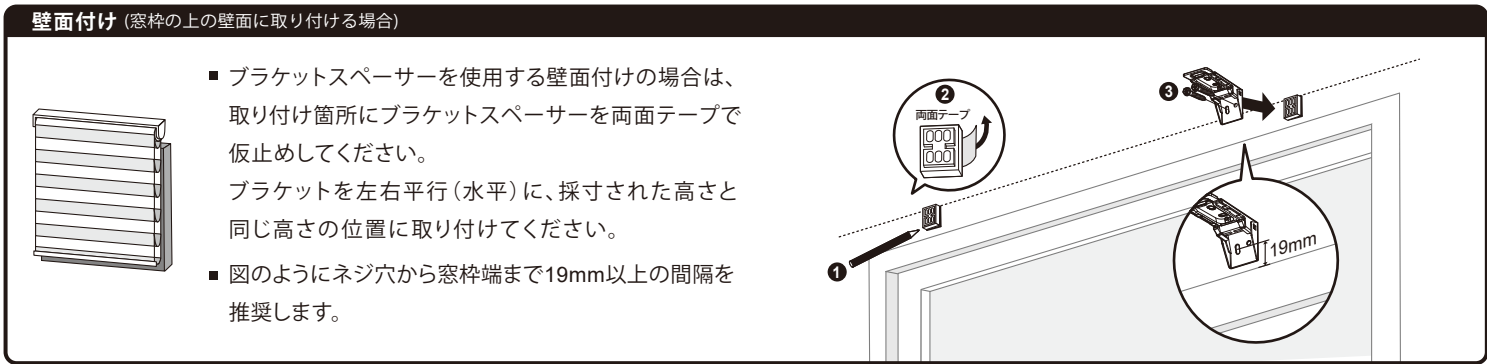
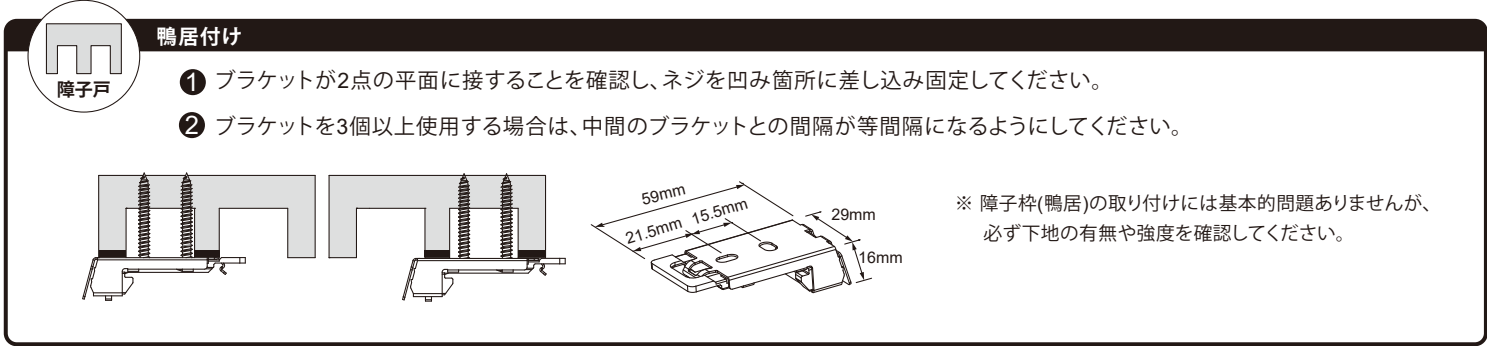
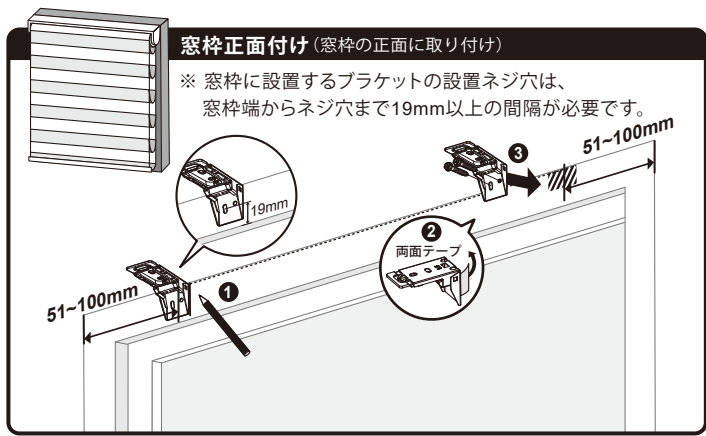
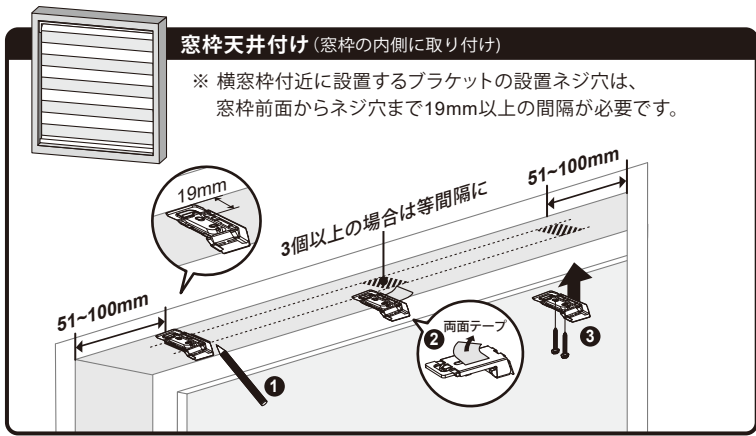
2 ブラケットを取り付けます

■ 最初に両端のブラケット取り付け位置を決めます。ブラケットをヘッドレールの両端部から約51~100mm内側に両面テープで仮止めしてください。各ブラケットが左右平行（水平）になるようにして、ネジでしっかりと固定してください。
■ ブラケットを3個以上使用する場合は、中間のブラケットとの間隔が等間隔になるようにしてください。

ご注意ください 設置場所が最低奥行き寸法の場合、下図に従って、指定寸法を確保しネジを固定してください。

【重要】 ブラケットを設置後にご確認ください。ブラケットを取り付け後に、まずブラケットの透明のプラスチックを押し、手を放した際に、プラスチック部品が自動的に戻ることを確認してから、製品を取り付けてください。もしプラスチック部品が反発しない場合、製品が落下する可能性があります。ご注意ください。その際は、ネジを1回転ほど緩めて、もう一度プラスチック部品が自動的に戻ることを確認してください。それでもプラスチック部品が反発しない場合、交換の必要があります。

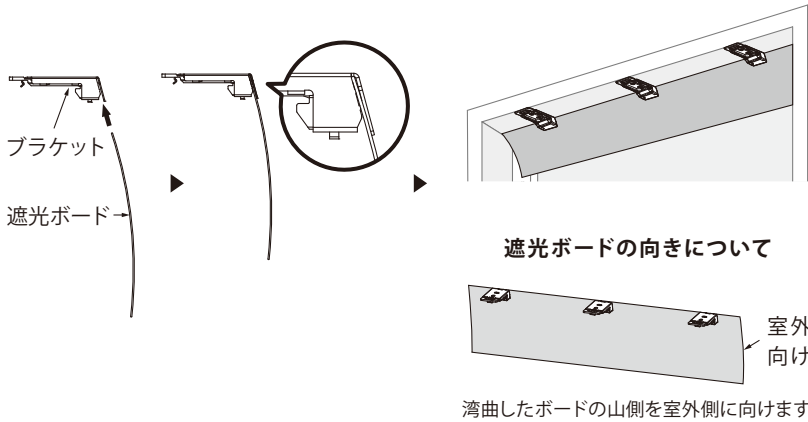
バランスタイプ	窓枠天井付け		正面付け	壁面付け	カーテンボックス付け
89mm J型バランス	基本奥行き	窓枠内に完全収める奥行き			
114mm J型バランス	基本奥行き	窓枠内に完全収める奥行き			



3 遮光ボードの取り付け・取り外し(窓枠天井付け・鴨居付けオプション)

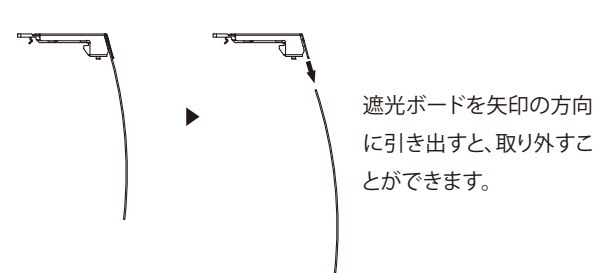
遮光ボードの取り付け

遮光ボードを下部から上部のブラケット後ろの溝に差込ます。



遮光ボードの取り外し

ブラケットから遮光ボードを取り外します。
※ ブラケットの返しツメにより、取り外す時には遮光ボードに疵がつくことがあります。

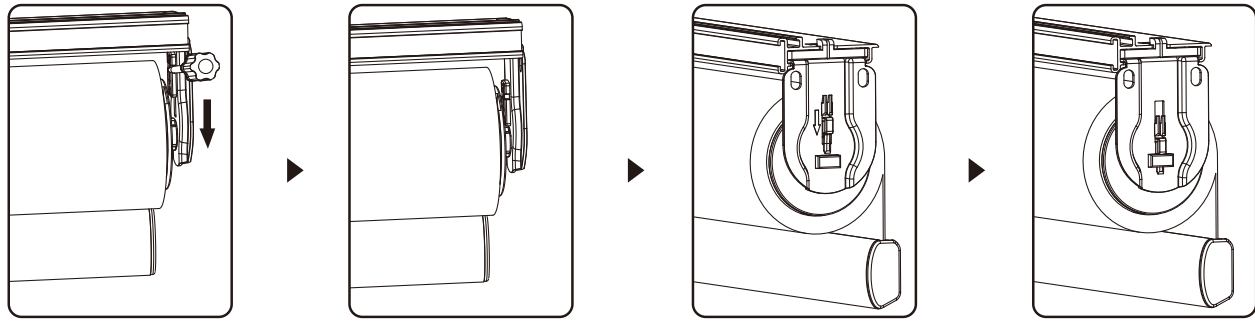


4 シェード本体の取り付け・取り外し

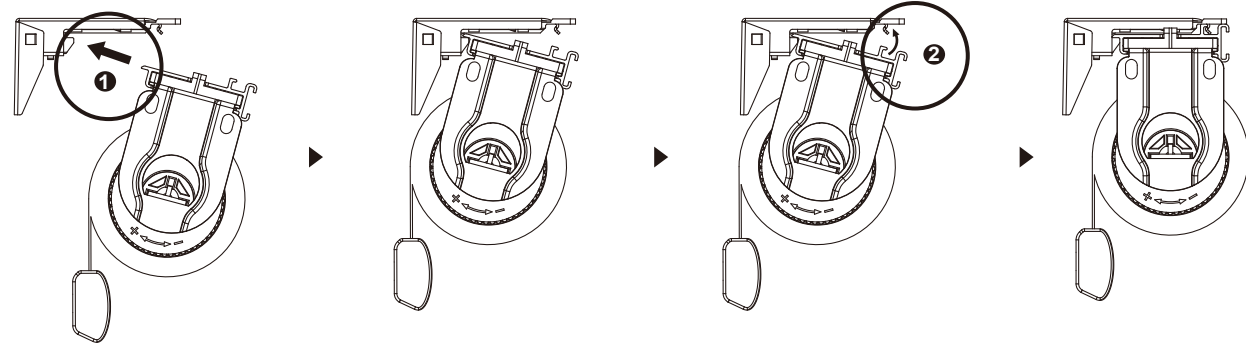
シェード本体の取り付け

シェード本体を、下記の手順でブラケットに固定します。

図の通り、マイナスドライバーなどで矢印の方向にツマミを下ろしロック状態にします。

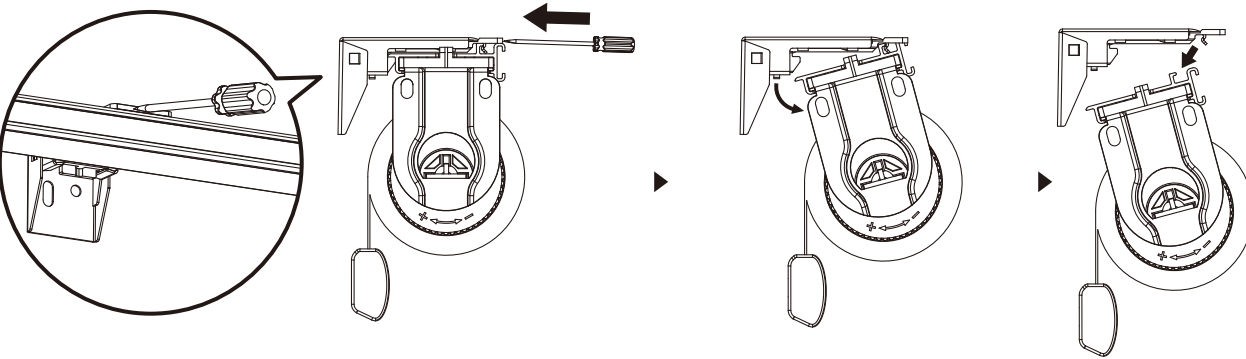


- ① ヘッドレール後部突起部分をブラケット奥の樹脂部分に差し込みます。
- ② その後、ヘッドレール前部はめ込み部分をブラケットの先端のツメに押し込みしっかりと固定します。



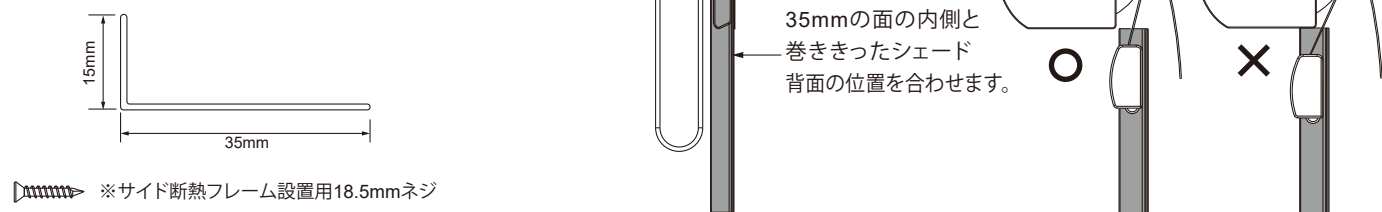
シェード本体の取り外し

マイナスドライバーなどの工具を使い、ブラケットの樹脂部分を奥に押し込み、ブラケットからヘッドレールのロックをはずします。



5 遮光サイドフレームの取り付け(オプション)

- 必ずシェード本体と遮光ボードの取り付け後に、遮光サイドフレームの取り付けをしてください。
- 遮光サイドフレームはシェード裏(室外側)に左右1本ずつ取り付けます。
 - ① 取り付けの前に、設置位置を確認し鉛筆でマークします。
 - ② 35mmの面の内側と巻ききったシェード背面の位置を合わせます。
 - ※ 巻き上がったシェードの位置は巻き代により変動します。
 - ③ ネジ穴の中央に付属のネジでしっかりと締めてください。



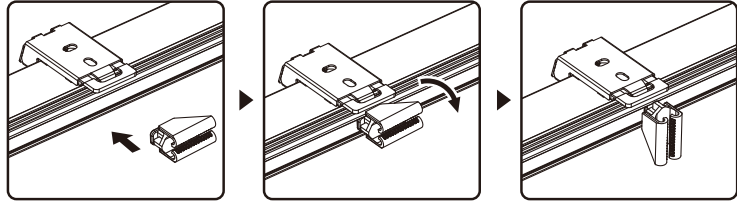
図のように遮光サイドフレームを設置するとき、35mmの面が巻き取りパイプに近づかないようご注意ください。生地背面遮光サイドフレームが干渉してしまう恐れがございます。生地に干渉してしまうと、破れや操作不良の原因となることがありますのでご注意ください。

6 J型バランスの取り付け

バランスの取り付け手順 本体を取り付け後、問題なく操作できることを確認次第、バランスを取り付けます。

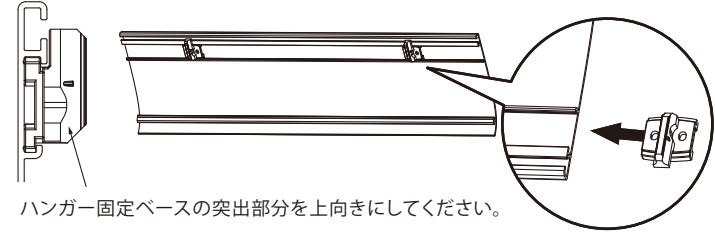
① バランス固定ハンガーを取り付け

バランス固定ハンガーを水平にし、ヘッドレールの溝に入れ、垂直方向に回してください。



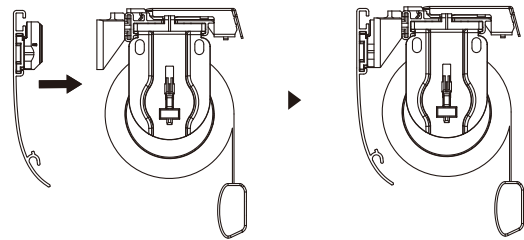
② ハンガー固定ベースの取り付け

ハンガー固定ベースをバランス裏面のレールにスライドします。

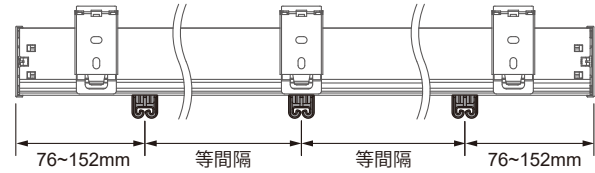


④ バランスとヘッドレールの取り付け

ハンガー固定ベースをスライドさせ、バランス固定ハンガーと合わせてから水平に押し込みます。また、Jバランスの高さを調整する際にハンガー固定ベースがバランス固定ハンガーを付けたまま上下の調整ができます。

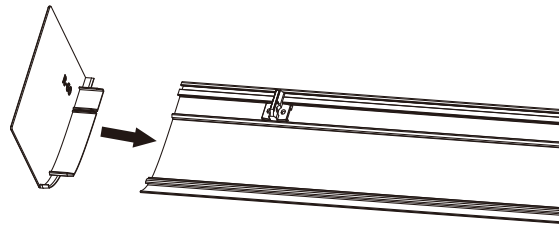


バランス固定ハンガーの設置位置は図のように両端から76~152mm、中間のハンガーは両端と等間隔が均等になるようにしてください。



③ バランスキャップの取り付け

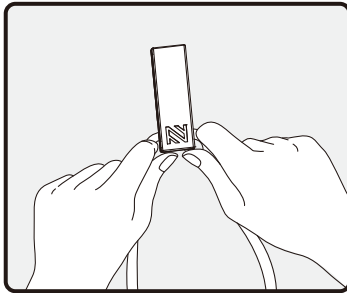
バランスキャップを下図の通り、溝に合わせて差し込みます。



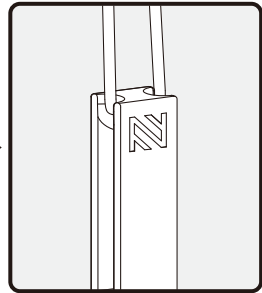
7 その他部品の取り付け・取り外し

■ ループコードの取り付け

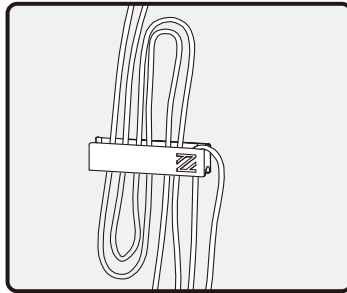
1. クリップをループコードの任意の位置で挟みます。



2. 両手でコードを支えながら両親指でクリップを押してください。



3. クリップ最奥までループコードを押し込みます。

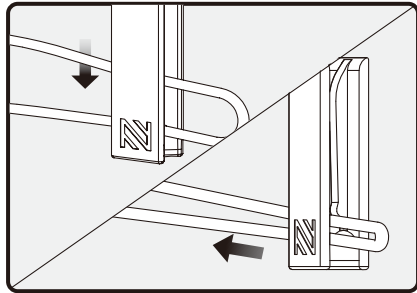


余ったループコードをクリップに挟み込みながらお子さまの手の届かない高さでまとめましょう。

注意 お子様をループコードで遊ばせないでください。ループコードが首や体に巻き付くなどして事故を招く恐れがありますのでご注意ください。操作をしない時は、お子様の手が届かない位置でループコードを束ねて、クリップで固定してください。

■ クリップの使い方

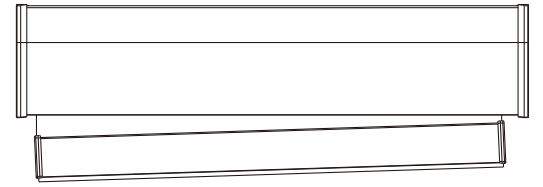
■ クリップの取り外し



クリップに、重ねてコードを押し込みます。最奥までコードを押し込んだ後に、輪の逆側のコードを引き、クリップを取り外します。

8 平衡調整バーの調整について

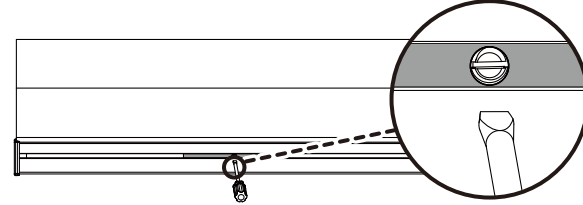
シェードが左右水平に取り付けられていないと、ボトムレールが斜めになる場合があります。その際は、ボトムレールの裏にある平衡調整バーの位置を調整すると解消します。平衡調整バーはネジで固定されておりますので、ネジを緩め、傾きの反対側に移動させながら、ボトムレールが水平になるように調整します。水平になったらネジを締め直してください。



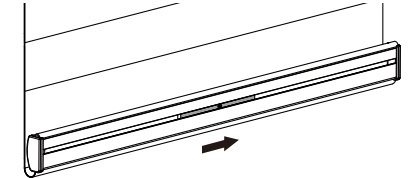
▲ ボトムレールが傾いている例

修正手順

① マイナスドライバーでネジを緩める



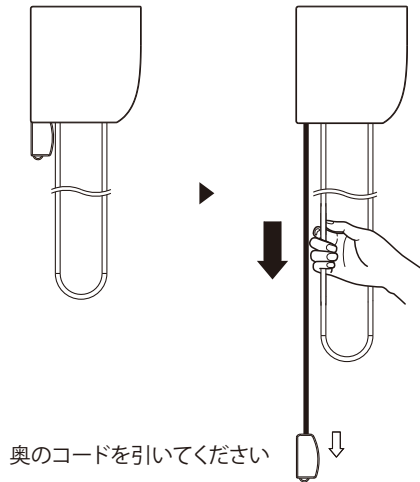
② 平衡調整バーの位置を調整する



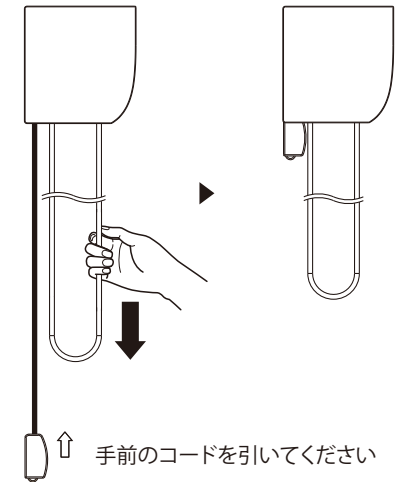
操作方法

操作方法

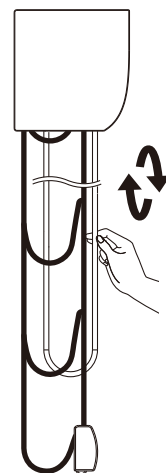
シェードの下ろし方



シェードの上げ方

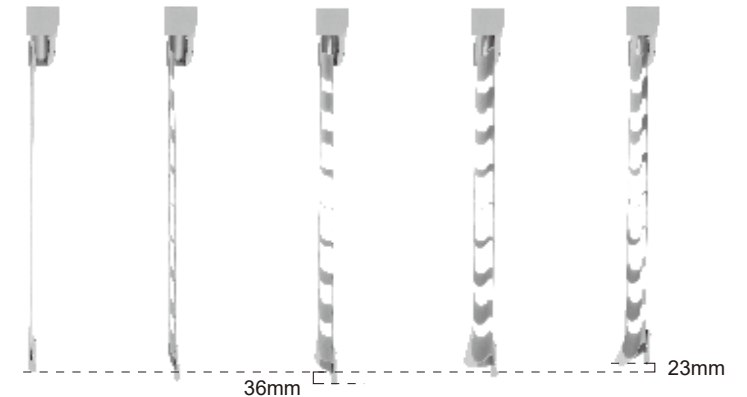


調光方法



ボトムレールが製品高さの位置に来るまでシェードを下ろした状態でさらにループコードを交換に引くとシェードが調光状態になります。

※調光時の動作には限界域がございます（ボトムレールがご発注高さより23mm上がった状態）。この時、無理にコードを引かないでください。破損の原因となる場合がございます。



全閉状態
=ご発注高さ

調光中の最大高さ
=ご発注高さ+最大36mm

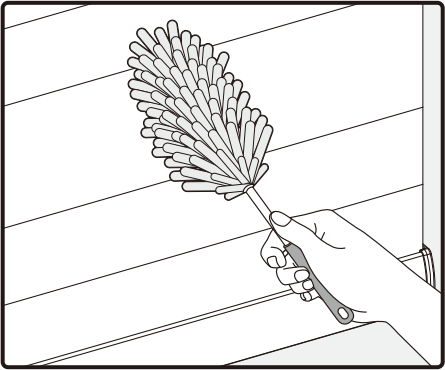
調光限界位置
=ご発注高さー約23mm

免責事項

外観変化、特殊環境における状態変化について、下記項目を予めご了承ください。

- 機構上、遮光状態でも僅かな反射光が発生します。100%の遮光を保証するものではありませんので予めご了承ください。
- 製品特性により、ベインは完全密閉状態になりません。主に製品下部に起こりやすい現象です。予めご了承ください。
- 連窓ご指定の際、工場規定により上段一枚目ベイン下端を最大限水平調整いたします。生地繊維パターンを合わせることはできません。全開状態での左右生地公差6.35mm以内。
- 製作上起こりうる布生地パターンのずれや室内光による色あせなどにより、外観が変化する可能性があります。製品の機能を損なうものではありません。
- 紫外線の影響で経年変化することがあります。また、設置場所の光量などにより色差が出たり、褪色が起きることがあります。
- 同色の商品ではできるだけとめてご発注ください。発注を分けると、微妙な色差やパターン差が生じることがあります。
- 色差の許容範囲は弊社製造工場の品質規定により判断されます。
- 気候等環境によって布生地が伸縮及び変形する可能性があります。
- 僅かな皺、折れ目、反射、一番上のシェードに若干の巻きグセが残るなど、自然の特性であり製品の品質を損なうものではありません。
- 生地継ぎ合わせや加熱溶融接続を避け、生地は立体紡織により製作されます。より機能的で強い仕上がりの特長ですが、この特性上完全な直線を保証することができません。
- 生地切断面は僅かなほつれや段差など生じることがございます。ほつれなどをご自身でカットしていただくことも問題ございませんが、過失による生地破損は保証対象外となりますので予めご了承ください。

お手入れ方法



- 日頃のお手入れは、小型ほうきや羽根はたき、またはハンドモップ等でほこりを落としてください。汚れがひどい時は、やわらかい布で部分的に水拭きしてください。洗濯や洗浄力の強い洗剤は使用しないでください。ドライクリーニングもおすすめしません。また、低吸引力のハンド式清掃機の利用も可能です。

警告

シェードに深刻な影響を与えるような洗剤、硬い掃除道具などを使用しないでください。洗濯・ドライクリーニング不可。またお手入れの際は生地を折らずにお掃除ください。

梱包材の処理方法

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処理してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

メンテナンスシールについて

- お買い上げいただいた製品情報はメンテナンスシールに記載しております。製品に関するお問い合わせはメンテナンスシールをご確認ください。

ノーマンジャパン株式会社

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-23-15 A-PLACE 代々木 3 階
お客様サービス窓口：0120-051-507（お問い合わせ時間：平日9時30分～18時）

ホームページアドレス：
<http://www.norman.co.jp>